

優翔館通信

第118号

R5年10月15日
作成

- 編集責任者 -
樋口 一成
- 作成者 -
樋口 一成



優翔館デイサービスセンターでは流しそうめん、収穫した芋を使ってご利用者様と作った芋餅を食べました。

9月19日(火)に敬老祭を実施いたしました！お食事はちらし寿司(穴子乗せ！)、天ぷら5種盛り、茶碗蒸し、澄まし汁、みつ豆をご用意いたしました。

イベントは2部制で、記念年を迎えられた入居者様へのお祝いの表彰の後、優翔館ダンサーズによる演舞「真っ赤な太陽」をご観賞しながら応援もしていただき、クラブさながらの盛り上がりでした。紅白に分かれての玉入れも白熱して2回戦以上行い、入居者様と一緒に楽しいひと時を過ごさせていただきました。



サ高住では2階のテラスに車いすの方も移動出来るようにスロープを手作りしました。日向ぼっこ出来る時間も短くなってきましたが、時間を見つけて日光浴をしていただきます。



編集後記

平素より大変お世話になっております。また日頃より「優翔館」をご愛顧賜りまして誠にありがとうございます。秋の気候となり、朝夕は暖房の使用を始めた入居者様もいらっしゃいます。入居者様と共に秋を感じられるイベントを企画・実施して参ります。ご面会についてですが、玄関や相談室でアクリル越しでのご面会は可能となっております。お気づきの点等がございましたらご一報いただけますと幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

優翔館職員一同